

7日間コース 1/29(水) ~ 2/4(火)

プログラム内容

次世代の農業経営者に求められる4つの力、「経営力・農業力・社会力・人間力」を学ぶ!

1日目～3日目プログラム

| 時間 | テーマ | 講師 | |
|---|--|---|--|
| 【農業経営者の役割や求められる力について学ぶ】 | | | |
| 1/29(水) 午後 | 13:00～14:00 《オリエンテーション》 配布物及びスケジュール確認、自己紹介を通じた受講目的の明確化。 | 事務局 (アグリフューチャージャパン) | |
| | 14:15～16:00 《農業経営者の役割について》 農事組合法人と郷園代表理事、90軒以上の農家からなる組織を束ねる。農業の常識にとらわれないこと、常に農業に新しい風を吹き込む木内氏から農業経営者の役割について学ぶ。 | 農事組合法人 和郷園 代表理事 木内 博一 氏 | |
| | 16:15～18:00 《農業経営者に求められる4つの力について》 次世代農業者に求められる資質や能力を学ぶと共に、国内農業の現状と課題を認識し現在の市場環境について学ぶ。 | 日本農業経営大学校 校長 岸 康彦 氏 | |
| 【農業経営者に求められる経営力を学ぶ】 | | | |
| 1/30(木) 午前 | 9:00～10:30 《SWOT分析概論及び経営計画とは》 事業環境分析の代表的なツールであるSWOT分析の理解と、経営計画の必要性や概要について学ぶ。 | 事務局 (アグリフューチャージャパン) | |
| | 10:45～12:30 《農業経営者に求められる経営力 ～経営戦略～》 これからの農業経営者に必要な経営戦略の基礎を講義を通して学ぶ。 | 明治大学専門職大学院 教授 上原 征彦 氏 | |
| | 13:30～15:15 《農業経営者に求められる経営力 ～マーケティング～》 農業経営者に必要なマーケティングの基礎を講義を通して学ぶ。 | 明治大学専門職大学院 教授 上原 征彦 氏 | |
| 1/31(金) 午後 | 15:30～17:30 《ケーススタディ》 | | |
| | 【様々な農業経営者の事例から成功要因を探る】 | | |
| | 9:00～10:45 《スタッフマネジメントに取組む農業経営者の講義》 食卓に笑顔や感動をお届けすることを誠心誠意、全力で行いすべての人に必要とされることを理念に掲げる。教員として働いた経験を活かし、スタッフマネジメントに積極的に取り組む事例を学ぶ。 | ㈱きんかい草 代表取締役 山田 諭 氏 専務取締役 山田 未美 氏 | |
| 11:00～12:45 《戦略的農業経営の実践事例》 日本農業の変革を目指し、若手向けの研修や農業のPR活動も積極的に行う。宮治氏より、同氏の取り組みや戦略的農業経営の視点を学ぶ。 | ㈱みやじ豚 代表取締役社長 NPO法人農家のこせがねネットワーク 代表理事CEO 宮治 勇輔 氏 | | |
| 13:45～15:30 《農業経営の実践マーケティング》 京都で九条ねぎの生産・加工・販売を行っている。こと京都㈱が実践する地域ブランドを活かすマーケティングとは。 | こと京都㈱ 代表取締役 山田 敏之 氏 | | |
| 15:45～18:00 《グループワーク：SWOT分析実習》 グループで本日の講師から1名を選びSWOT分析を行う。 | 事務局 (アグリフューチャージャパン) | | |

4日目～7日目プログラム

| 時間 | テーマ | 講師 |
|---|---|---------------------------------------|
| 【高付加価値農産物を販売する直売所とマーケットインを実践する農業法人の視察】 | | |
| 2/1(土) 終日 | 《みずほの村市場と㈱TKFの視察》 日本でもトップクラスの売上を誇る農産物直売所「みずほの村市場」。農家の意識改革から取り組んだ直売所の事例と、マーケットインを実践する㈱TKFを視察。 | 茨城県つくば市 みずほの村市場、㈱TKF |
| 【農業を取り巻く社会性と産業界との関わりを学ぶ】 | | |
| 2/2(日) 午前 | 9:00～10:45 《地域・農村で輝く女性達の取組み》 大分県安心院町の農村民泊やグリーンツーリズムの取組みを調査・研究、豊かに輝く農村を目指した新しい農村経営を求めている運動を行っている。 | NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会 事務局長 植田 淳子 氏 |
| | 11:00～12:45 《農業経営のリスク管理》 農業経営におけるリスク管理と対応策について学ぶ。 | NPO法人 日本GAP協会 専務理事 武田 泰明 氏 |
| 午後 | 13:45～15:30 《流通企業における農業との関わり》 食品の流通に関わる立場から農業との関わりについて学ぶ。 | 調整中 |
| | 15:45～18:00 《グループワーク》 本日までの学び（気づき）をグループワークでまとめ、グループ単位での発表を通じて全体で共通する。 | 事務局 (アグリフューチャージャパン) |
| 【地域・農村のリーダーに求められる資質を学び、目的・目標を再設定する】 | | |
| 2/3(月) 午前 | 9:00～10:45 《特別講義①：活躍中の地域リーダーによる講義》 市町村合併も経験した農業地帯の首長からリーダーとしての心得を学ぶ。 | 和歌山県田辺市 市長 真砂 充敏 氏 |
| | 11:00～12:45 《特別講義②：次世代の農業経営者に期待する事》 産業界の経営者による講義を通じて、産業界が期待する次世代の農業経営者像を学ぶ。 | ㈱吉野家ホールディングス 代表取締役会長 安部 修仁 氏 |
| 午後 | 13:45～18:00 《目的・目標の再設定と「伝える力」の養成》 自身が農業に取り組む目的と目標を明らかにし、自身の考えを相手に伝える力を養う。 | 事務局 (アグリフューチャージャパン) |
| 【6日間の学びを整理し、経営方針を発表する】 | | |
| 2/4(火) 午前 | 9:00～12:00 《実践する農業経営の経営方針を発表》 6日間の講義に基づき自らが実践する農業経営の目的や目標を発表する事を通じて、今後の農業経営に関する方向性を確立する。 | 事務局 (アグリフューチャージャパン) |
| | 12:00～12:30 《修了式》 | |

農業経営体視察(4日目：2月1日)概要

株式会社TKF 概要

名称：株式会社TKF
住所：茨城県つくば市大砂1495-48
大手ファミレス等の契約栽培にてベビーリーフを生産する。常に先を見据えた経営を心がけ年々規模を拡大している。

みずほの村市場 概要

名称：みずほの村市場
住所：茨城県つくば市柳橋496
茨城県内の生産者50軒以上からなる農産物直売所。1軒の生産者の売上平均は800万円を超える。

視察工程

1. バス移動 (宿泊先～視察先)
2. 株式会社TKF 視察
3. みずほの村市場 視察
みずほの村市場生産者 意見交換
4. バス移動 (視察先～宿泊先)

豪華講師陣のご紹介 (本セミナーでご講演頂く講師陣)

| | | |
|--|--|-------------------|
| <p>上原 征彦 氏 (明治大学専門職大学院 教授) 明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科にて教授を務め、経営戦略・マーケティングを専門としている。また、食と農林水産業の地域ブランド協議会会長を務める。</p> | <p>木内 博一 氏 (農事組合法人と郷園 代表理事) 有志5人での産直事業をスタートさせ、現在では90名以上の会員からなる農事組合法人と郷園を設立。生産のみならず、加工、流通、販売、レストラン、宿泊施設、体験農場と事業は多岐に渡る。環境問題の意識も高く、リサイクル事業、バイオマスプラントの設置も行っている。</p> | <p>学芸者</p> |
| <p>岸 康彦 氏 (日本農業経営大学校 校長) 日本経済新聞社論説委員を経て、愛媛大学農学部教授に就任。その後、大日本農会理事、日本農業研究所理事長に就任した。日本農業経営大学校校長。</p> | <p>山田 諭 氏 (株式会社きんかい草 代表取締役)、山田 未美氏 (同社 専務取締役) 長崎県長崎市でエリンギを中心に年間300tの生産を行っている。地域農業のモデルケースとなるべく地元で根差して人を育てる経営を目指し、社員が輝く職場作りを行うと共に、食卓に笑顔や感動をお届けすることに誠心誠意、全力で取り組んでいる。</p> | <p>学芸者</p> |
| <p>宮治 勇輔 氏 (株式会社みやじ豚 代表取締役社長、農家のこせがねネットワーク 代表理事CEO) 大学卒業後、一般企業に就職し2005年に退職。その後、株式会社みやじ豚を設立、農林水産大臣賞受賞。農家のための実験レストラン、丸の内朝大学農業クラスのプロデュース、農業に力を入れる地方自治体のPR活動の支援、若手農業者向けの研修なども行っている。</p> | <p>山田 敏之 氏 (こと京都株式会社 代表取締役) アパレルメーカーから家業である農業に転身し、その後、京都府で九条ねぎの直接販売に取組み事業を拡大。また、地域では生産者を集めた「ことねぎ会」を発足し、地域ブランドの維持・発展にも努めている。</p> | <p>経営者</p> |
| <p>植田 淳子 氏 (NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会 事務局長) 福岡市生まれ。大学院在学中に大分県安心院町の農村民泊やグリーンツーリズムの取組みを知り、調査・研究を兼ねて安心院町を訪れる。卒業後、『九州のムラへ行こう』を出版する福岡市の会社に就職。2004年、安心院町グリーンツーリズム研究会の事務局長に就任した。</p> | <p>武田 泰明 氏 (NPO法人日本GAP協会 専務理事) NPO法人日本GAP協会専務理事。同協会では、農産物生産工程管理基準であるJGAPの普及・浸透への取組みをとおして、食の安全性の向上に取り組んでいる。</p> | <p>関連業</p> |